

△ 注 意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさんだりしないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。
- 本体を安定させるために、シェルフやシェルフに相当する部品（スライドシェルフ・置きシェルフ・ワイヤーバー・バスケットなど、それ単体が可動するなど固定できない不安定な部品以外）を、必ず2つ以上（上段・下段）取付けてください。
- シェルフやシェルフに相当する部品が同梱されている場合は、それぞれが水平であり高さが揃っているか確認してください。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど火気の側での使用はお止めください。
- サビ（ウッドシェルフが同梱されている場合は、カビ）が発生する原因になりますので、湿気の多い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- フローリングなどキズが付しやすい床面を使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床面では荷重でしずんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上で使用する場合、環境（長時間同じ場所での固定・紫外線の多くあたる場所・温度の高い場所）などによっては、色移り（移行）現象によりクッションフロア材の表面が変色する場合があります。
- もののをせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてもののをせないでください。
- 格子状のシェルフには、安定しないものはのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり・よりかかったり・座ったり・踏み台として使用することはお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- 本体を移動する時は、のせているものを全ておろし、ポール部分をしっかりと持ってゆっくり移動してください。ポール以外の部分だけを持上げると、構造上部品がはずれる可能性があるので非常に危険です。
- キャスター（オプションパーツの場合も含む）に変更して使用している場合、水平でない場所や平らではない場所の移動は、のせているものを全ておろし、ポール部分をしっかりと持ってゆっくり移動してください。
- 本体をより安定させたい場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材（日曜大工売場などでお求めください。）でしっかり固定してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。
- ◆シェルフについて：パンチングシェルフ・ウッドシェルフ・スライドシェルフ・ハーフシェルフ・ハンガーポール・置きシェルフ・ワイヤーバー・バスケット・コの字バーなどシェルフに相当する部品が同梱されている場合やお客様ご自身で追加購入して使用される場合は、シェルフと同様の注意が必要です。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。
- 定期的に各部が緩んでいないか点検してください。

DOSHISHA

EHEフリーラック (4段・5段)

取扱説明書

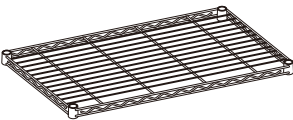
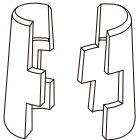
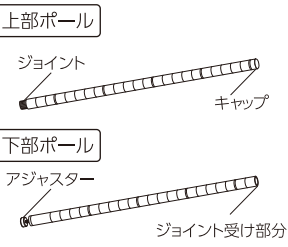
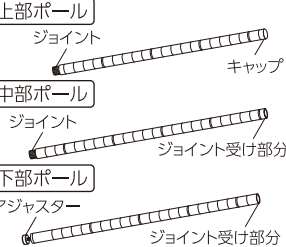
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

仕 様	品 番	組立てサイズ(cm)			ポール径 (mm)	シェルフ (1枚あたり) ※1	全体の耐荷重(kg) ※1・2
		幅	奥 行	高 さ			
4段	EHE60124	(約) 61	(約) 41	(約) 121	φ25	80	320
	EHE80124	(約) 81					
	EHE11124	(約) 111					
5段	EHE60185	(約) 61	(約) 41	(約) 174	φ25	80	400
	EHE80185	(約) 81					
	EHE11185	(約) 111					

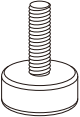
※1 耐荷重の値は、均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。
※2 のせるものやかけるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、オプションパーツなどを買いたした場合も表記と同じです。

内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名	シェルフ	スリーブ	ポール(2分割タイプ)	ポール(3分割タイプ)
部品図		 シェルフを取付けるための部品です。	 上部ポール ジョイント キャップ 下部ポール アジャスター ジョイント受け部分	 上部ポール ジョイント キャップ 中部ポール ジョイント ジョイント受け部分 下部ポール アジャスター ジョイント受け部分
4段	4枚	16組 +(予備1組)	各4本	—
5段	5枚	20組 +(予備1組)	—	各4本
			各4本	—

※シェルフとポールは品番によりサイズが異なります。イラストはイメージです。

部品名	アジャスター
部品図	 下部ポールに予め付いています。
共通部品	4個



開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。組立てには必要ありません。



株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて
利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

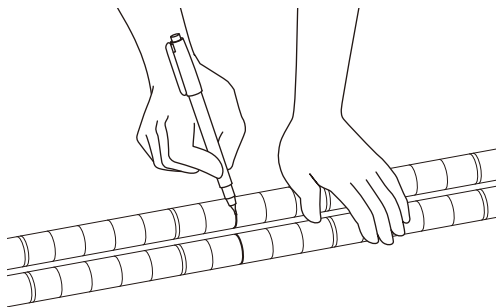
MADE IN CHINA

Lot No,

210803D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

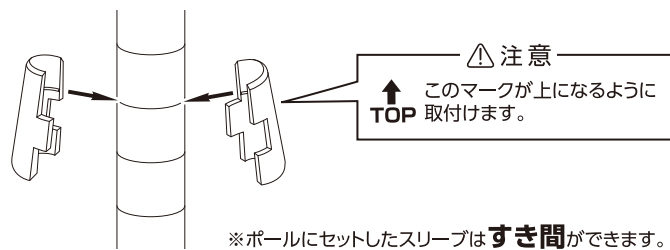
1 シェルフの取付け位置を決めます。
ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。
4本の同じ高さの溝に、印を付けておくくと組立てやすくなります。



※高さを合わせる目安として、各ポールに**等間隔に二重線**を付けています。

2 ポールにスリーブを取付けます。
(下段より、1段ずつ取付けてください。)
ポールの溝にスリーブを挟んでセットしてください。
(スリーブがズレないことを確認してください。)

※「共通説明書」の**スリーブの取付け方**を参照してください。

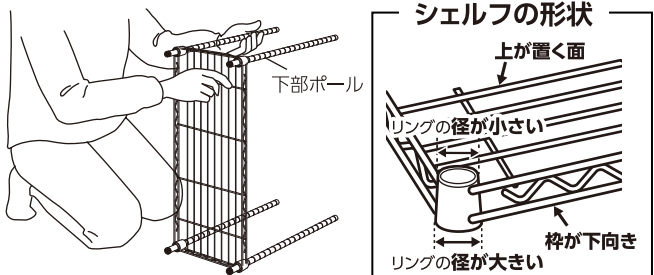


※ポールにセットしたスリーブは**すき間**ができます。

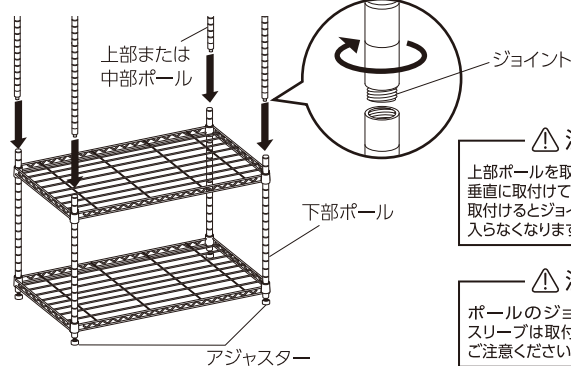
3 シェルフを取付けます。
それぞれのシェルフの穴にポールをスリーブ部分まで挿し込んでください。

※「共通説明書」の**シェルフの取付け方**を参照してください。

シェルフは必ず下段から組立ててください。



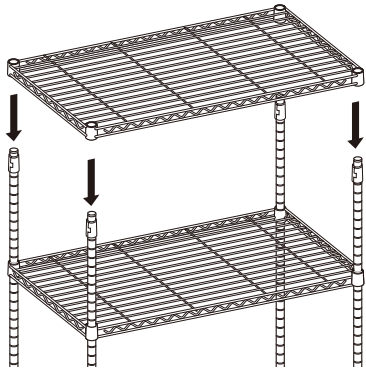
4 上部・中部・下部ポールを取付けます。
上部・中部ポールについているジョイントを下部ポールにねじ込みます。



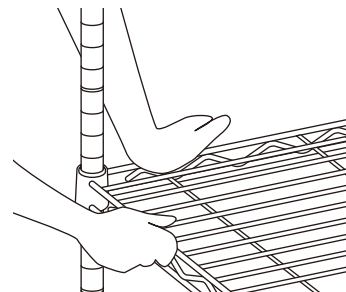
注意
上部ポールを取付ける時に必ず垂直に取付けてください。斜めに取付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

注意
ポールのジョイント部にはスリーブは取付けできません。ご注意ください。

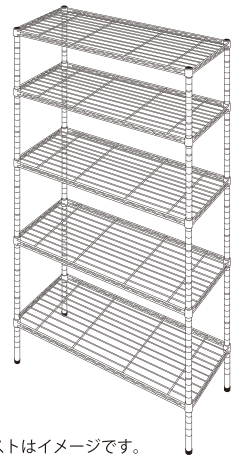
5 **2 3**と同じ要領でポールにスリーブを付け、シェルフを組立ててください。



6 シェルフを固定します。
シェルフの外側のワイヤーを持って、確実に押し込みます。
その場合、中のワイヤーに力を加えたり、ワイヤーをたたくようなことはお止めください。



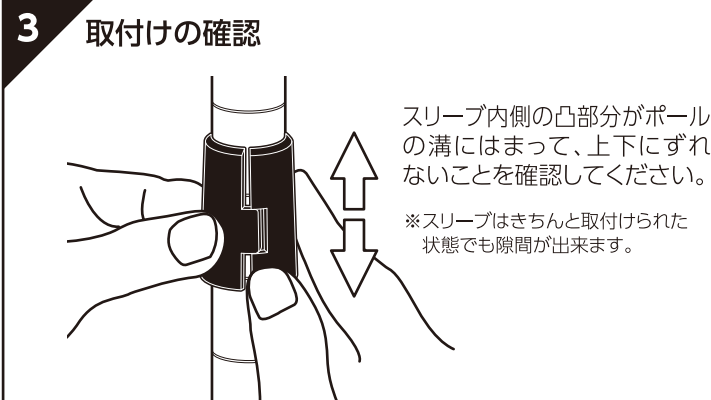
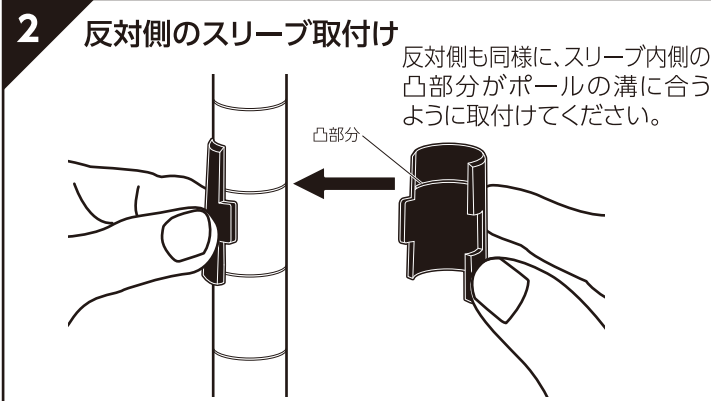
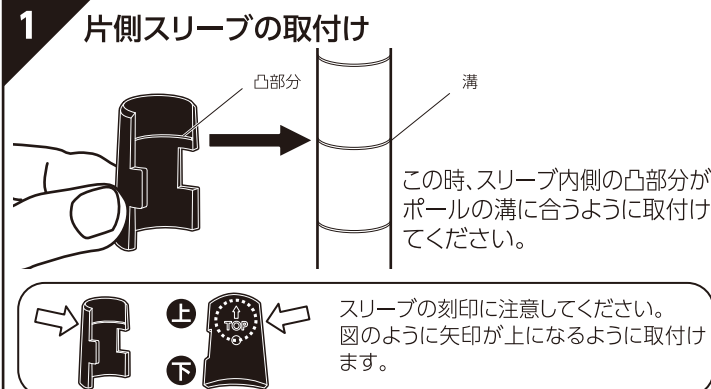
7 完成
シェルフの位置は自由に調整できます。



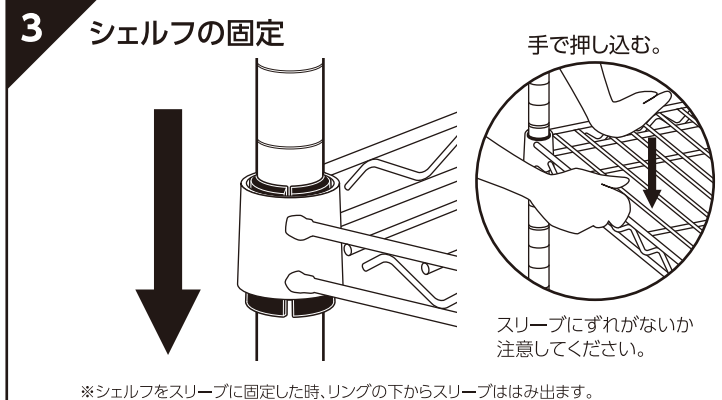
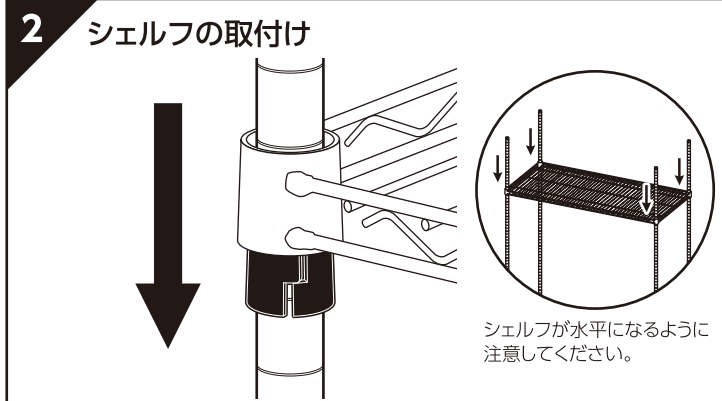
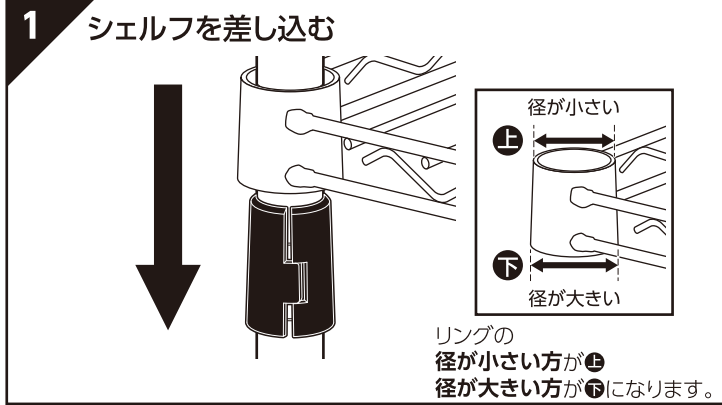
※イラストはイメージです。

共通説明書

スリーブの取付け方

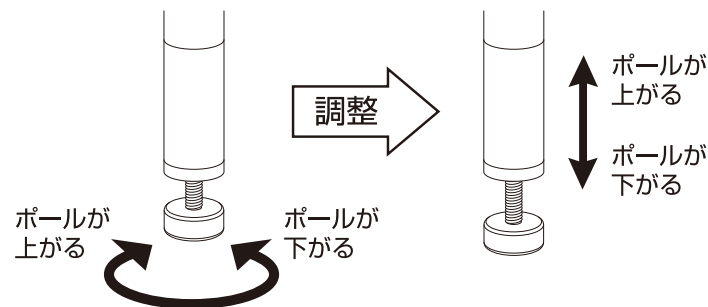


シェルフの取付け方



アジャスターについて

アジャスターを回して、全ての脚が接地するように調整してください。その後、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。



緩衝材について

リングについているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するためのものです。

※組立てには必要ありません。

